

# 1 LGBT の理解促進等について

**Q** 平成27年に大手広告代理店が20～59歳の男女約7万人を対象に行った調査によると、7.6%の方がLGBTであると公表されました。このことから教育現場におけるLGBTへの正しい理解と支援が急務であり、本市の小中学校におけるLGBTに対する、児童生徒、教職員、保護者への理解促進のための啓発や、正しい支援を学ぶための研修会の実施等、それらの現状と課題について問い質しました。

**A** (市長)「市職員に対し、具体的な事例に基づく研修を実施し、市と専門の人材や関係団体との連携による一体的な相談体制を構築し、安心して相談できる体制づくりに取り組んでいく。市民へも、正しい知識と認識が十分に浸透していないので、より効果的な啓発活動を行いたい。」  
(教育長)「LGBTの理解促進に向けて、教職員や児童生徒が、正しい知識を身に付けて理解を深め、個性や多様性、違いを尊重し合う関係をつくり、悩みや不安を抱える児童生徒が、安心して学校生活を送ることができるよう、いじめや差別を許さない学校づくりに取り組んでいく」という、前向きなご答弁をいただきました。

# 2 公共施設のインターネット予約システムの導入について

**Q** 広島市を始め、全国各地で、インターネットで公共施設が予約できるシステムを導入する自治体が増えています。現在、本市は、あらゆる公共施設が、直接窓口に出向いての申し込み以外は認められておらず、利用者から不満の声を多数聞いています。来年度完成予定の新総合体育館も含め、市民の方の利用促進や、利用における市民満足度を高めるためにも、早期に公共施設のインターネット予約システムを導入すべきと考え、問い質しました。

**A** (市長)「今後、早期に、公共施設のインターネット予約が可能となるよう対応していく。」という大変力強いご答弁をいただきました。スマートロックシステムに関しては、今後の検討課題になりそうです。

併せて、公共施設における鍵の受け渡しの課題も多数お聞きをしており、スマートロックシステムの導入も要望しました。  
よくあるスマホで開錠するタイプのスマートロックシステムでは、スマホユーザーしか使えないので、導入は不向きですが、有効期限付きの暗証番号式のスマートロックシステムを使えば、機械の苦手な方でも可能であり、そういったシステムの導入への要望を行いました。

# 3 教員の働き方改革について

**Q** 広島県の教員採用試験の倍率は、この十数年間で、小学校で初めて2倍を切り1.7倍、中学校で4.3倍と下がり続けています。過酷な勤務状況や、地方都市における若年層の人口減少が、原因の1つであると言われています。このままの状態が続けば、教育の崩壊に繋がるという強い危機感を感じています。そこで、部活動指導員の導入による部活動指導にかかる負担の軽減や、教育現場における積極的なICTの活用により、教員の市・県・国への公文書提出や教材準備などの負担軽減策を提言し、問い質しました。

**A** (教育長)「部活動指導員については、来年度から導入を検討している。ICT教育機器については、本年度から5年計画で整備を進めている。より充実を図り、教員が子どもと向き合うための時間の確保や作業量の削減を行う。引き続き、教職員が仕事にやりがいと充実感を持てるよう、環境整備に努めていく。」と前向きなご答弁をいただきました。

2018年12月12日山陽新聞朝刊にて、こちらの私の一般質問の内容の中で、教育長へ問い質した部活動指導員のことを記事にしてくださいました。(右上)



2018年12月12日 山陽新聞より

**中学校に部活動指導員**  
教育長表明 19年度導入検討

三好教育長は11日、4月1日(金)に開催される市議会本会議で、市立中学校に部活動指導員を導入する意向を明らかにした。指導員はスポーツ、文化などの部活動について外部の指導員に任じてもらう。市教委は4月1日、市立中学校に部活動指導員を導入する意向を明らかにした。指導員はスポーツ、文化などの部活動について外部の指導員に任じてもらう。市教委は4月1日、市立中学校に部活動指導員を導入する意向を明らかにした。指導員はスポーツ、文化などの部活動について外部の指導員に任じてもらう。

**ふくやま市議会を見てみよう**  
インターネット議会中継  
インターネットが利用できる環境であれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますのでぜひ活用ください。ライブ中継及び録画放送を行っています。  
福山市議会 映像配信 検索

上記の議会での質問の映像記録をきだこうへい個人のホームページに公開しております。質問の様子の手紙が公開されておりますので、詳しくはそちらをぜひご覧ください。

## 市民の方からお寄せいただきましたご要望・ご相談の案件にお答え・お手伝いしました(一部抜粋)

### 教育関連案件

**「安全な通学路の為に」**  
「通学路が雨により冠水することが多々ある。冠水時、子ども達が大変危険なので、安心安全な通学路を確保するために、何らかの措置ができないだろうか？」  
担当課と連携を。冠水しないように、草刈りと側溝に溜まった土砂の除去をしてくださいました。

**「出席簿の簡素化」**  
小学校の先生より「小学校の出席簿が余りにも項目が多く、書き込みや処理をするのがとても大変。何か改善ができませんでしょうか？」  
教育委員会と連携を。29年度5校をモデル校に指定し、試行実施を経て、大変好評だった為、現在は市内全校にて簡素化の実施完了。

### 福祉案件

**「放課後児童クラブのカーペット」**  
小学校のPTAから「小学校の放課後児童クラブの施設内のカーペットが著しく汚れている。臭いも酷く、しかも水虫菌が発生していて、利用した子ども達が水虫にかかっている。何年も前から訴えているのだが、何とかならないだろうか？」  
ネウボラ推進課と連携を。現場確認の結果、カーペットの張り替えが必要ということで、張り替え工事をしていただきました。

**「難病の我が子の通学先」**  
「医療サポートが必要な難病の我が子。子どもが安心して通える小学校が市内にあるのか分からなく、ない場合は、家族で他市への転居をせざるをえないが、何か良い方法はないだろうか？」  
教育委員会と協議。教室内にエアコンが設置されている、市内の特別支援学級の1つの種類である『病弱学級』をご紹介します。その後、見学に行かれ、「この学校なら！」と進学を希望され、現在、お子様は当該校へ安心して通われているとの事。根本的な課題である、教育や子育て関連の**行政情報の発信の在り方**という課題に対して、1つ1つ丁寧に情報発信を続けさせていただきます。

### 道路整備案件・その他

**「道路整備の案件」**  
「人通りが多い裏通りで、道に凸凹が多く、怪我をしている人もいます。」  
現地を確認し、その管轄の担当課と連携を図り、修繕致しました。

**「右折レーンの案件」**  
「近所の交差点で、右折レーンがなく、大渋滞をしている。」  
道路整備課に相談、広島県警とも協議。中央線が消えていたために、引き直すことで、解決が図られました。

修繕前

修繕後

修繕前

修繕後